

大統領声明（1994年 ホワイトハウス広報室）

今日私は、栄養補助食品、健康、そして教育法案1994、のS-784にサインする事を喜んでいきます。過去数年に及ぶ製造業者、栄養専門化、そして法案立案者、草の根レベルの消費者運動との提携活動などの真剣な努力が、栄養補助食品を常識的な規則と法律の設定にまで結び付ける事に成功しました。ほとんどの場合、政府も彼らの見方に立ち、そして民間のマーケットも、製造業者の色々な、安全な栄養補助食品の開発という形で答えてきました

この数年、消費者の利益を守ることを目的とした規則と、良い食品の健全な供給により、今までの健康のための複雑な選択にとって代わって使用され、消費者は栄養的で健康促進を目的とする方向に前進しています。多分、善意に基づいたものと考えられますが、行政機関は良い食品の供給と、消費者の権利を守るという目的で行ってきましたが、結果的には逆に一億人を超える利用者の健康への選択に関する情報を制限する結果になってしまいました。

そのような過程に基づいて、今年になって下院において、歴史的ともいえる合意が生まれ、消費者をはじめとする彼らの利益と、国の継続的な利益のバランスを維持するために、消費者が手にする栄養補助食品の品質の安全性を保証するようになりました。この合意はS-784に盛り込まれ、上院のオーリン・ハッチ、トム・ハーキン、下院のビル・リチャードソン、そして上院のエドワード・ケネディ、と下院のジョン・デインジェル、ヘンリー・ワックスマン、をはじめとする上下両院の協力者によって法案が可決される事になりました。

簡単に申し上げれば、国の食品、薬品、化粧品に、新たに、ビタミン・ミネラル、ハーブを含む、栄養補助食品を規制する標準の法案が作られたのです。この法案が通過したことに関しては、立法関係者、そして私自身も彼らの働きに感謝している次第です。しかし、最も大切なことは、彼ら自身に非常に大切な分野の法律を変更させた民間の栄養に真剣な人々の働きのお陰と感謝しています。実際にどのような生活をするか、どれだけ長生きをするかに関係する何を食べたら良いかについて、真剣に考えるべき時代になっています。政府が最終的に消費者の保護と、健康を促進する栄養補助食品に対して、新しい道を開いた事は、本当に喜ばしい事です。

1994年10月26日

William J. Clinton

下院の法案提出理由と調査結果

- 1) アメリカ合衆国市民の健康状態改善を合衆国政府の最優先課題とする。
- 2) 栄養の重要性と栄養補助食品がもたらす恩恵が、健康増進と病気の予防に役立つという科学研究による証拠が増えている。
- 3 -A) ある種の栄養と栄養補助食品の摂取が、ガン、心臓病、骨粗鬆症などの慢性病に関係している。
-B) 臨床研究によれば、いくつかの慢性病は単に低脂肪、飽和脂肪、コレステロール、ナトリウムの摂取を控えたり、また、植物性食品を多く摂取する事により、防ぐことができる。
- 4) 健康的な食べ物が高価な治療法、例えば、バイパス手術や移植手術などの必要性を減らすことができる。
- 5) 教育、良い栄養、そして安全な栄養補助食品の使用などを含む健康を守る方法が、慢性病の発生を抑え、長期間に亘る医療費の高騰を抑制する。
- 6 -A) 健康増進と健康的なライフスタイルは、寿命を延ばし、医療費の高騰を抑制する。
-B) 医療費の高騰を抑制することは、国の将来にとって、最も重要なことで、また、国の経済にとっても、最も重要なことである。
- 7) 栄養と長期に亘る良い健康との関係について、情報の普及を強調する必要性が増えている。
- 8) 健康に役立つ特別な栄養補助食品に関する科学研究のデータに基づく病気を予防する方法の選択は、消費者に、その選択の権限が与えられなければならない。
- 9) 国民調査の結果によれば、二億六千万のアメリカ人の約50%が、ビタミンミネラル、ハーブ類などの栄養補助食品を摂取して、栄養状態の改善の為に役立っている事を指摘している。
- 10) 研究調査結果では、消費者は、より全体的な健康の維持という観点から、従来の伝統的な医学療法を避け、医学療法でないものに依存する傾向が増えている。

- 11) アメリカ合衆国では、1994年の医療費が一兆ドル（100兆円）を超すと考えられ、これは国民総生産量（GNP）の12%にも達し、この増加に対しては、はっきりとした努力を行わない限り、この増加傾向を阻むことは出来ない。
- 12-A) 健康産業界は、アメリカ経済にとって、不可欠なものになっている。
-B) 健康産業界は、貿易の均衡を保つ為にも、役立っている産業である。
-C) アメリカには、約600のメーカーがあり、その製品の種類は4000種におよび、その生産高だけでも40億ドルにも達している。
- 13) アメリカ政府は、緊急に危険な製品や品質の悪い製品に対しての行動を起こさなければならないが、政府は消費者に対する安全な製品と、正確な情報の提供の障壁になったり、流れを遅くするような理不尽な規則を押し付けてはならない。
- 14) 栄養補助食品は、色々なものを摂っても安全であり、問題のある製品は比較的少ない。
- 15-A) 消費者が、安全な栄養補助食品を摂取する権利を守る法案の実施は、国民の繁栄のために必要である。
-B) 栄養補助食品に対する政府の合理的な枠組みの設定が必要であり、この目的に沿った栄養補助食品に関する規則の決定を早急に行わなければならない。